



Painter® essentials 6

クイック スタートガイド

目次

Corel Painter Essentials 6.....	3
コンピュータ、タブレット、2-in-1 デバイスで Corel Painter Essentials 6 を使用する.....	4
フォト アート: 自動ペインティング.....	5
フォト アート: 手作業でのペイント.....	6
フォト アート: トレース.....	7
一から描画またはペイントを開始する.....	8
ブラシを選択する.....	10
ブラシを取得する.....	12
ブラシ カテゴリについて.....	12
ツールボックスについて.....	12
パネルとパレットについて.....	15
Corel Painter 製品ファミリー.....	17

Corel Painter Essentials 6

Corel® Painter® Essentials™ は、写真からペイントを作成したり一から描画やペイントを始めたりすることができる、直感的で、軽い、非常に速いソフトウェアです。幅広いペイントスタイルが用意されており、多様なプリセットによって数回クリックするだけで人を引き付ける写真作品を作成することができます。また、利用可能なブラシを使用して自分だけのペイント作品やイラスト作品を作成することもできます。

Corel Painter Essentials 6 の作業領域の見やすい外観や操作感覚は、整然とした環境の中で、使用頻度の最も高いツール、効果、コマンド、および機能に簡単にアクセスできるように設計されています。



Corel Painter Essentials を使用して作成したアートワーク。イメージ

作業領域の概要

作業領域は、メニュー、セレクタ、パネル、およびインタラクティブ パレットに分類されています。



丸で囲まれた番号は、以下の表の番号に対応します。この表では、アプリケーションのウィンドウのメイン コンポーネントについて説明します。(アートワーク作成者)

コンポーネント

コンポーネント	内容
1.ツールボックス	:イメージの作成や変更に使用するツールにアクセスします
2.[ブラシ セレクタ] バー	ブラシを選択します
3.メニュー バー	コマンドやオプションにアクセスします
4.プロパティ バー	アクティブなツールに関連する設定にアクセスします
5.[フォトペイント] パネル	写真を自動、または手作業でペイントします
6.[ミキサー] パネル	カラーをブレンドします
7.[カラー設定] パネル	現在のカラー設定のカラーを表示します
8.テクスチャ セレクタ	用紙テクスチャを選択します
9.現在のカラー	現在のカラーを表示したり変更したりします
10.カラー ホイール	ペイントに使用するカラーを選択します

コンピュータ、タブレット、2-in-1 デバイスで Corel Painter Essentials 6 を使用する

本アプリケーションには 2 つの作業領域という機能があります。これにより、デバイスの設定をラップトップから 2in1 デバイスのタブレット モードに自動的に適用したり、タブレットの使用に適したインターフェイス (より大きなアイコンやボタン) を最適化する

ことができます。タブレットとラップトップのモードをいつでも切り替えることもできます。モードを切り替えるには、[ウィンドウ] ▶ [レイアウト] ▶ [クイック切り替え] の順にクリックし、使用するオプションを選択します。

Corel Painter Essentials 6 は、Wacom 互換のタブレットとデバイス、および Windows オペレーティング システムのリアルタイム スタイラス (RTS) 機能をサポートするデバイスをサポートします。どちらのグループのデバイスでも、マルチタッチ機能がサポートされます。

Wacom 互換のデバイスは、Mac OS と Windows の両方でサポートされます。RTS 互換デバイスには、タブレット PC とグラフィックス タブレットがあります。これらは、Windows でのみサポートされます。

デフォルトでは、Corel Painter は Wacom 互換デバイスに適しているタブレット オプションを使用します。お使いの RTS 互換のグラフィックス タブレットまたはその他のデバイスのメリットを Corel Painter で最大限に活用するには、まず、そのデバイスを構成する必要があります。構成しないと、筆圧や傾きなどのスタイラス情報を使用して、ブラシストロークを調整およびコントロールできません。

スタイラスの設定 (Windows のみ)

コンピュータに Corel Painter Essentials 6 がプリインストールされている場合、事前設定済みのペントタブレットのサポートにより、マウスからスタイラス、またはスタイラスからマウスに切り替える場合でもシームレスにアプリケーションを操作することが可能です。

製品をダウンロードした場合やスタイラスを使用する場合、スタイラスが適切に動作するように、タブレットの設定の変更が必要になることがあります。タブレットの環境設定では、Windows のアプリケーションで使用するタブレットおよびその他のデバイスにとつて適切なオプションを選択できます。

スタイラスの設定を変更する

- 1 [編集] ▶ [環境設定] ▶ [タブレット] の順にクリックします。
- 2 [タブレットオプション] 領域で以下のいずれかのオプションを選択します。
 - **互換性のある Wacom 製デバイス (Wintab)** — 互換性のある Wacom 製デバイスを使用できるようにします
 - **互換性のある RTS デバイス (リアルタイム スタイラス)** — RTS 機能を備えているタブレットまたはデバイスを使用できるようにします

フォト アート: 自動ペインティング

Corel Painter Essentials 6 を理解するために良い方法の 1 つとして、写真上でペイントしてフォトアートを作成するという方法があります。始めるときに必要なものは、元のイメージに使用する写真だけです。フォトアートを作成するのに使用するツールは、[フォトペイント] パネルにあります。利用可能なプリセットには、印象派のペイントや水彩スケッチなどのペイント スタイルが用意されています。



さまざまなプリセットスタイルを使用して、写真をペイントに変換することができます。

自動ペインティングでは、ポートレートの風合いがぼやけすぎてしまうことがあります。このような場合、ブラシを使用して手作業で自動ペインティングを微調整することができます。ブラシには、目や顔にディテールを戻すソフトクローンなどがあります。ブラシの選択方法について詳しくは、10ページの「ブラシを選択する」。を参照してください。

自動ペインティングを使用する

- 1 ペイントに変換する写真を開き、[フォトペイント] パネルの **[開いているイメージを使用]** をクリックします。
異なるイメージを使用する場合は、**[参照]** をクリックします。
- 2 **[自動ペインティング]** 領域で、ポップアップメニューからプリセットスタイルを選択します。
- 3 **[開始]** ボタンをクリックします。

自動ペインティングは、ペイントが終了すると自動的に停止します。自動ペインティングを早めに停止するには、**[停止]** ボタンをクリックします。



手作業で最後の仕上げを施すことができます。さまざまなペインティング効果を試すには、ブラシや用紙テクスチャなどの設定を変更します。

フォトアート: 手作業でのペイント

プリセットのペイントスタイルを使用する以外にも、手作業で写真をペイントすることができます。写真に含まれる精細さがペイントには含まれないことがあります。手作業でペイントする場合は、主要な構図要素を選択してから、素早くラフなストロークで選択領域のペイントを開始してください。キャンバスの全面を塗り潰してしまわないようにペイントしてください。キャンバスの一部が透けて見えることで、無造作で流れるような質感を与えることができます。隣の領域とわずかに重なってもかまいません。基本は、素早く自然にブラシを動かすことです。

作品の芸術性を高める上で効果的なスタイラスやタブレットを使用することを推奨します。

手作業で写真をペイントする場合は、**[フォトペイントブラシ]** カテゴリからさまざまなブラシを試して異なるスタイルを適用できます。詳細は、10ページの「ブラシを選択する」。を参照してください。トレーシングペーパーを有効にすれば、クローンカラーの正確な適用に役立ちます。トレーシングペーパーには、クローン書類のソース画像が半透明で表示されます。従来のトレーシングペーパーとは異なり、Corel Painter のトレーシングペーパーは、レイヤーや書類のような実際のオブジェクトではありません。ペイ

ントするときの参考にするためにクローン ソースの画像を表示するのがこの機能の役割です。トレーシング ペーパーを有効にしてペイントを開始すると、従来のトレーシング ペーパーのときと同じようにクローン書類にメディアが適用されます。トレーシング ペーパーを有効にしたときに画像の細部がすべて見えない場合は、トレーシング ペーパー ビューのクローン ソースの表示/非表示を切り替えることができます。トレーシングペーパーの不透明度もコントロールできます。



手作業で写真をペイントする

手作業で写真をペイントする

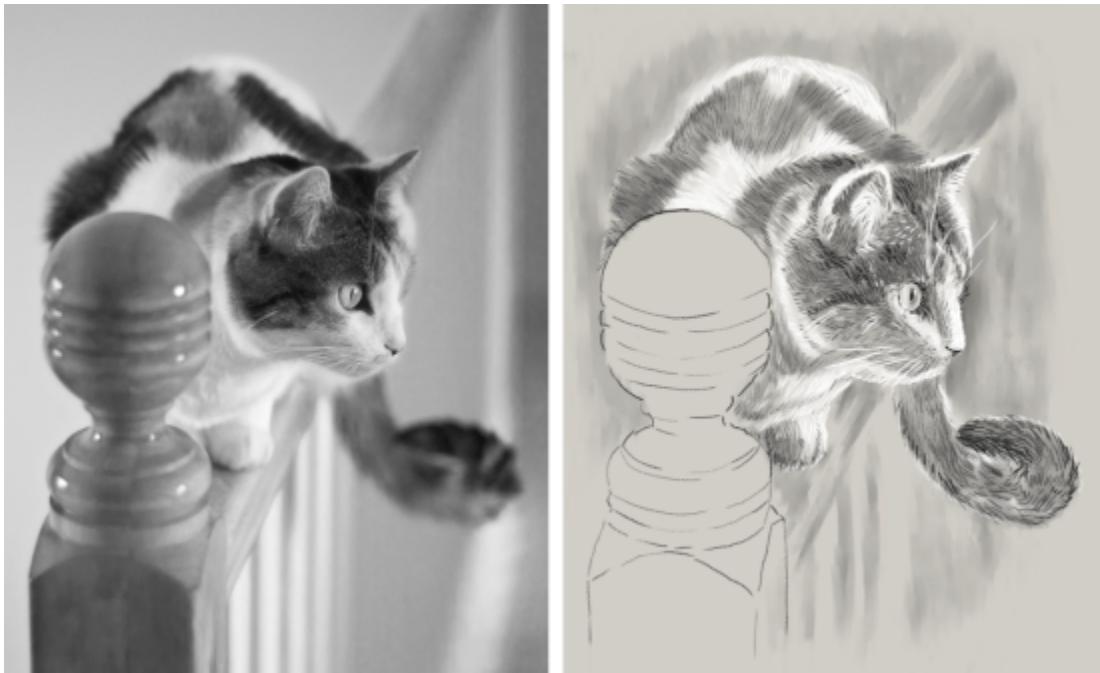
- 1 [フォト ペイント] パネルで、[参照] をクリックし、ペイントに変換する写真を選択します。
[ソース イメージからカラーのクローンを作成] チェック ボックスがオンになっていることを確認します。
- 2 ブラシ セレクタ バー上でブラシ セレクタをクリックし、[フォト ペイント ブラシ] カテゴリからブラシ バリARIANTを選択します。
- 3 イメージ上にペイントします。
ヒント: ペイント中にクローン ソース イメージを参考にしたい場合は、[トレーシングペーパーの表示] チェック ボックスをオンにします。



ズーム レベルを調整してペイントの細部を編集できます。また、適宜トレーシング ペーパーを非表示にして結果を確認することもできます。

フォト アート: トレース

写真にペイントする以外にも、トレーシング ペーパーを使用して写真やその他のアートワークの輪郭を描くことができます。この輪郭をペイントに利用することもできます。または、写真をトレースして木炭やチョークの描画などのスケッチを作成することも可能です。



写真をトレースしてスケッチを作成する

写真をトレースする

- 1 [フォトペイント] パネルで、[参照] をクリックし、トレースする写真やその他のアートワークを開きます。
- 2 [トレーシングペーパーの表示] チェックボックスをオンにし、[ソースイメージからカラーのクローンを作成] チェックボックスをオフにします。
ペイント対象の元の写真を視覚的な参照として確認することができますが、ペイントに使用するカラーを選択できます。
- 3 キャンバスで描画し、参照として下にある元のイメージを参照して、イメージの輪郭を描きます。

スタイルスの筆圧を変えることで、暗いトーンや明るいトーンを適用できます。陰影は多少変化させてもかまいません。



トレーシングペーパーの不透明度を変更するには、[トレーシングペーパーの不透明度] スライダーを移動するか、[トレーシングペーパーの表示] チェックボックスをオフにしてトレーシングペーパーを非表示にします。

一から描画またはペイントを開始する

一から描画またはペイントを開始する場合は、キャンバスのサイズや方向を設定し、多様なブラシからブラシを選択してカラー ホイールからカラーを選択してペイントすることができます。

Corel Painter Essentials 6 では、実際の表現手段を念頭に置いて設計された各種のブラシが用意されているので、ブラシがどのように機能するかを予測できます。Painter のブラシは、オイルペイントや水彩画だけではなく、鉛筆、ペン、パステル、その他の表現手段などさまざまな表現手段を使用してペイントや描画することができます。

ブラシ バリアントとも呼ばれる個々のブラシがブラシ カテゴリ別に [ブラシ ライブラリ] パネルに保存されています。詳細は、10 ページの「[ブラシを選択する](#)」。を参照してください。

ブラシ バリアントはそのまま使ってもよいですし、目的に合わせて調節して使うこともできます。ブラシのサイズ、不透明度、粗さ(ブラシストロークのテクスチャに対する反応)などの項目だけを少し調節して使っているアーティストも多くいます。これらの設定はプロパティバーにあります。

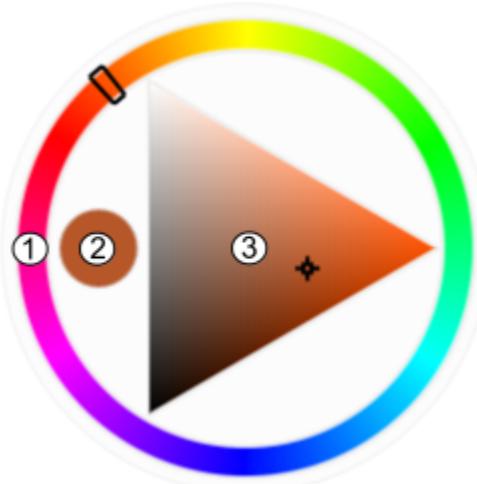


多様なブラシを使用してオリジナルのアートワークを作成できます。

Corel Painter の大半のブラシは、イメージにカラーを適用するものです。ただし、一部のブラシは既にイメージにあるカラーに変更を加えるためのブラシですたとえば、【水滴】ブラシ バリエント（【ブレンド】ブラシ カテゴリ）は、ブラシストロークで既存のカラーを薄めて伸ばします。この種のブラシはキャンバスやレイヤーの空白部分で使っても何も起きません。

カラー ホイール

カラー ホイールを使用してカラーを選択できます。



カラー ホイール: (1) 色相リング、(2) 選択カラー、(3) 彩度/明度トライアングル

カラー ホイールでは、【色相リング】からカラーを選択したり、【彩度/明度トライアングル】からカラーを調整することができます。

【彩度/明度トライアングル】の一番上は最大値（白）で、一番下は最小値（黒）を表します。彩度は、左から右に増加します。右にドラッグするか、右側をクリックすると、彩度が高くなり主色相の純色に近くなります。左にドラッグするか、左側をクリックすると、彩度が下がり「くすんだ」グレーがかった色になります。

アプリケーション ウィンドウ内でカラー ホイールを移動するには、ホイールを新しい場所にドラッグします。

一からペイントを開始する

1 [ファイル] ▶ [新規作成] をクリックし、いずれかのオプションを選択してキャンバスを設定します。

- 2 ツールボックスで **ブラシ ツール**  をクリックします。
- 3 [ブラシ セレクタ] バーの [ブラシ セレクタ] をクリックして、ブラシのカテゴリおよびバリアントを選択します。
- 4 カラー ホイールでカラーを選択します。
- 5 キャンバス上にペイントします。

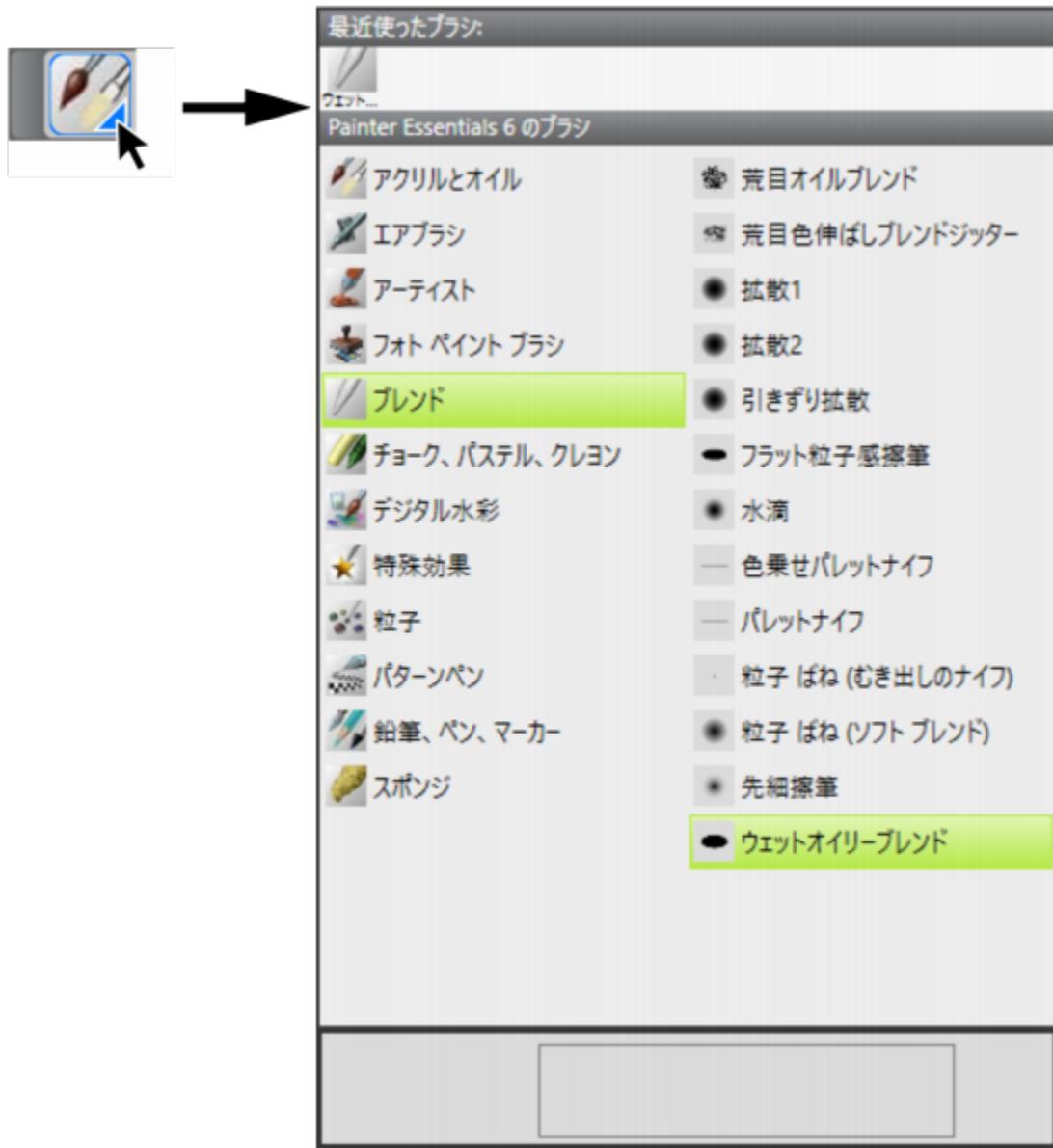


[プロパティ] バーのコントロールを使用して、ブラシのサイズやその他の設定を変更できます。

ブラシストロークを元に戻すことができます。元に戻すには、[プロパティ] バーの **[元に戻す]** ボタンをクリックするか、ツールボックスの **消しゴム** ツールを使用します。

ブラシを選択する

[ブラシ ライブラリ] パネルでは、さまざまなブラシ カテゴリからブラシを選択できます。また最近使用したブラシを表示することもできます。



[ブラシ ライブラリ] パネルでは、ブラシのカテゴリやバリエントを表示できます。[ブラシ ライブ ラリ] パネルにアクセスするには、[ブラシ セレクタ] バーの [ブラシ セレクタ] をクリックします。

[ブラシ ライブラリ] パネルでは、ブラシはカテゴリに分類されています。カテゴリには、ブラシ バリエントが含まれています。ブラシ カテゴリは、同系のブラシとメディアをグループ化したものです。ブラシ バリエントとは、ブラシ カテゴリに含まれている特定のブラシのことです。

[ブラシ セレクタ] バーを表示する/隠す

- ・ [ウィンドウ] ▶ [ブラシ セレクタ] を選択します。

ブラシのカテゴリやバリエントを選択する

- 1 ツールボックスで ブラシ ツール  をクリックします。

- 2 ブラシ セレクタ バーの [ブラシ セレクタ] をクリックします。
- 3 [ブラシ ライブラリ] パネルで、ブラシ カテゴリをクリックし、ブラシ バリアントをクリックします。

ブラシを取得する

Corel Painter 内からクリエイティブ ブラシ パックを購入してブラシのコレクションを拡張できます。新しいブラシ パックが Welcome スクリーンに表示されます。Welcome スクリーンからイメージを手早く開始/開く、ニーズに合ったレイアウトを選択する、オンライン学習リソースを利用するなどが可能です。また、Corel Painter を使用して作成されたオリジナル アートワーク ギャラリーから着想を得て、写真、デザイン、ペイントの見映えを強調してプロジェクトに深みを持たせる新しいブラシを見つけることも可能です。このリストは新しい製品が登場すると更新されます。ブラシ パックを購入すると、そのブラシ パックがインストールされ、[ブラシ セレクタ] にアクティブなブラシとして表示されます。

Corel Painter を再インストールするか、別のコンピュータにインストールする場合は、購入品を復元できます。これにより、購入済みの品目をダウンロードして再インストールすることができます。

ブラシ パックを取得するには

- 1 Welcome スクリーンで ([ヘルプ] ▶ [Welcome])、[もっと見る] をクリックし、[新しいブラシ] をクリックします。
- 2 ブラシ パックをクリックします。
- 3 [今すぐ購入] をクリックし、画面の指示に従って品目を購入します。

購入したブラシ パックがインストールされ、[ブラシ セレクタ] にアクティブなブラシとして表示されます。

購入品を復元するには

- 1 [ヘルプ] ▶ [購入品の復元] をクリックします。
- 2 表示されるダイアログ ボックスで、購入に使用した電子メール アドレスを入力し、[続行] をクリックします。
購入品のリストが表示されます。
管理者権限の入力を求められた場合は、システム パスワードを入力してインストールを続行します。
- 3 [閉じる] をクリックします。



この手順は、Corel Painter Essentials 6内から購入されたブラシ パックの復元にのみ使えます。

ブラシ カテゴリについて

以下の表に、Corel Painter Essentials 6 で使用できるブラシ カテゴリの説明とブラシストロークの例を示します。

ツールボックスについて

ツールボックスでは、ペイント、形状の塗り潰し、ドキュメントの表示と移動、選択範囲を取り込むツールを使用できます。ツールボックスの下には、カラー セレクタとテクスチャ セレクタがあります。

以下の表で、Corel Painter Essentials 6 ツールボックスのツールを説明します。

ツール

カラー ツール



内容

ブラシ ツールを使用すると、キャンバスまたはレイヤー上にペイントまたは描画できます。ブラシのカテゴリには、鉛筆、ペン、チョーク、エアブラシ、油彩、水彩などがあります。**ブラシ** ツールを選択すると、[ブラシライブラリ] パネルが表示され、そこから特定のブラシを選択できます。



スポット ツール使用すると、既存のイメージから色をサンプリングできます。プロパティバーで色の値を確認できます。**スポット** ツールで色を選択すると、[カラー] パネルにもその色が示されます。



塗り潰しツールを使って、カラーで領域を塗り潰すことができます。プロパティバーには、塗り潰し可能な領域と使用可能なメディアのオプションが表示されます。

テキスト、消しゴム、切り抜きツール



テキスト ツールを使用すると、文字の形をしたイメージを作成できます。フォントやポイント サイズを設定するには、[プロパティ] バーを使用します。



消しゴム ツールを使って、ブラシストロークを使用してイメージから不要な領域を削除できます。



切り抜き ツールを使って、イメージから不要な領域を切り取つて削除することができます。

選択範囲ツール



長方形選択ツールを使用すると、長方形の枠でイメージを選択できます。



楕円形選択ツールを使用すると、楕円形の枠でイメージを選択できます。



投げ縄選択 ツールを使用してフリーハンドで選択範囲を指定できます。



自由選択 ツールを使用すると、イメージをクリックまたはドラッグすることで、類似した色の領域をまとめて選択できます。



選択範囲調整 ツールを使用して、**長方形**、**楕円形**、および**投げ縄** の選択ツールで作成した選択範囲の選択、移動、操作を実行できます。



変形ツールを使用すると、さまざまな変形モードを使用して、イメージの領域を変更できます。

ツール



内容

レイヤー調整ツールは、レイヤーを選択、移動、編集するときに使用します。

フォトツール



スタンプツールを使用すると、[ストレート クローン] カテゴリのブラシバリエントに素早くアクセスでき、イメージ内やイメージ間の領域をサンプリングできます。



覆い焼きツールを使用すると、イメージのハイライト、中間色、影の部分を明るくできます。



焼き込みツールを使用すると、イメージのハイライト、中間色、影の部分を暗くできます。

対称ツール



ミラー ペインティング モードでは、完全な対称ペインティングを作成できます。



万華鏡 モードを使用すると、基本的なストロークをカラフルで対称的な万華鏡のようなイメージに変換できます。

ナビゲーションツール



手のひらツールを使用すると、イメージを素早くスクロールできます。



ズーム イン ツールを使用すると、細かい作業を行うときにイメージの領域を拡大表示することができます。



ズーム アウトツールを使用すると、イメージの領域を縮小表示することができます。



用紙回転ツールを使用すると、描きやすい角度になるように、イメージを回転できます。

セレクタ



カラー セレクタを使用すると、メインカラーとサブカラーを選択できます。前面のタイルにはメインカラー、背面のタイルにはサブカラーが表示されます。



テクスチャ セレクタを使用すると、[テクスチャ] パネルが開きます。[テクスチャ] パネルでは、キャンバスの表面のテクスチャを選択して変更し、ストロークを適用するときによりリアルな結果を得ることができます。

パネルとパレットについて

Corel Painter Essentials 6 のインターラクティブ パレットは 1 つのタブが付いたコンテナで、コンテンツ ライブラリ、コマンド、コントロール、各種設定にアクセスできます。パネルはパレット内に格納されます。パレットには、1 つまたは複数のパネルを格納できます。たとえば、よく使用するパネルを 1 つのパレット内に配置できます。また、Corel Painter ウィンドウ内でパネルやパレットを並べ替えると、よく使用するツールやコントロールに素早くアクセスでき、画面のスペースも節約できます。たとえば、1 つのカラー パレットに、カラー関連のすべてのパネルを表示することも、パネルを個別に表示することもできます。



このパレットには 3 つのパネルがあります。フォトペインティング、ミキサー、カラーセットです。パネルにアクセスするには、そのパネルのタブをクリックします。

パネルについて

Corel Painter Essentials 6 には、各さまざまなツールや設定を含むパネルが複数あります。

パネル

フォトペインティング

内容

フォトアートの作成に必要なすべてのツールが用意されています。

ミキサー

実際の絵具パレットと同じように色を混ぜたりブレンドしたりできます。

パネル

カラー セット

内容

現在のカラーセット内の色を表示し、色のグループを分類します

[ナビゲーション] パネル

縮小表示せずにドキュメント ウィンドウを移動できます。

レイヤー

Corel Painter Essentials 6 書類のすべてのレイヤーをプレビューしたり、並べ替えたりできます。レイヤーの追加、削除、最小化を実行できます。また、合成方法、不透明度の調節、レイヤーのロック/ロック解除を設定することもできます。

パネルとパレットを再配置する

作業に合わせて、パネルを並べ替えることができます。たとえば、複数のパネルを 1 つのパレットでグループ化するなどです。また、パネルを追加または削除、パネルの位置を変更、またはパネルを別のパレットに移動すると、パレットを随时カスタマイズできます。

パネルは必要に応じて表示でき、作業が終了したら閉じることができます。パネルやパレットを最小化したりそれらのサイズを変更することで、画面のスペースを節約しつつ、アプリケーション内にパネルやパレットを表示させておくことができます。

パレットとパネルは作業領域の前面に表示されます。ドッキングすると、パネルやパレットは Corel Painter ウィンドウの一部として、垂直の端に吸着されます。ドッキングを解除するとパネルやパレットが切り離され、移動できるようになります。ドッキングを実行するには、パネルのタブか、パレットのヘッダー バーをドラッグします。



標準的なパレットには、ヘッダー バー (1) とパネル タブ (2) があります。

パネルをパレットにグループ化する

- 以下の表を参考にして操作を行います。

目的

操作内容

パネルをパレットにグループ化する

パネルのタブをつかみ、開いている別のパネルにドラッグし、グループを作成します。

パネルをパレットに追加する

パネルをパレットにドラッグします。

パレットからパネルを削除する

パネルをパレットの外にドラッグします。

パレット内のパネルの位置を変える

パネルのタブをつかみ、パレット内の別の場所にドラッグします。

パネルまたはパレットを表示/非表示にする

- [ウィンドウ] ▶ をクリックし、目的のパネル名を選択します。



既に隠されているパレットを復元するには、[ウィンドウ] を選択し、パレットに含まれているパネルの名前を選択します。

すべてのパネルを非表示にするには、[ウィンドウ] ▶ [パネルを隠す] の順にクリックします。[ウィンドウ] ▶ [パネルの表示] を選択すると、[パネルを隠す] を選択したときに開いていたパネルだけが表示されます。

パネルを拡張する/最小化する

- パネル タブをダブルクリックします。

Corel Painter 製品ファミリー

Corel Painter 製品ファミリーについて詳しくは、www.painterartist.com をご覧ください。

Corel Corporation

1600 Carling Ave.

Ottawa, ON

K1Z 8R7

Canada